

私立学校専門研修会 次世代リーダー育成部会

実施案内

◇主催 一般財団法人日本私学教育研究所 ◇後援 日本私立中学高等学校連合会
研究のねらい

未来を輝かせる私学 ～新たな夢を紡ぐリーダーとは～

少子化や経済不況、感染症の流行、災害の影響などによって、学校経営環境が著しく変化する中であっても、学校が未来永劫的に存続・発展し、子供たちの未来の礎を築くことは社会的な使命である。
学校経営者には、変化に柔軟に対応し的確な決断を下すための「知識と創造力」が求められており、将来的に学校経営の舵取りを任されることになる経営後継者の役割と責任は益々大きくなっている。
当部会では、自校の建学の精神、歴史を深く理解した上で、次の時代を見据え、自校と経営後継者の理想とする将来像を描き出すための考え方や視点を学び、その実現に向けて教職員と連携し自律的に行動するために必要となる様々な知識やスキルを習得する。また、現職の学校経営者が理想や現実を語り、その経験から得られた教訓などを次世代に伝えとともに、関係者とのネットワークづくりや情報交換の場とする。

新型コロナウイルス感染拡大以降、危機に迅速に対応し、乗り越える力を持った強いリーダーが以前にも増して求められている。本年度の当研修会では、これからの時代に新しい夢を紡ぎ、子どもたちの未来を輝かせる私学のリーダーとなるために必要なものは何かについて考察を深めていきたい。

1日目は、初めに吉田晋・日本私立中学高等学校連合会会長／当研究所理事長（中央教育審議会委員）、近藤彰郎・日本私立中学高等学校連合会副会長／当研究所理事が、私学を取り巻く最新情勢や課題について講話する。基調講演では、麻生泰・株式会社麻生代表取締役会長／麻生セメント株式会社代表取締役会長／学校法人福岡雙葉学園理事長を講師に迎え、企業家そして私学のトップリーダーとして新しい時代のリーダーに望むことについて講演を行う。

2日目は、「できないことを嘆くより、できていることを認め合う」という考えのもとづき、サポート教室、ワールド授業、職場体験実習等、独自の授業を展開する立花高等学校を視察する。

視察では、齋藤真人・立花高等学校校長からの講演と施設見学等を行う。

ネットワーキングパーティ・パワーランチ等の交流プログラムでは、リーダーが本音で語り合うネットワーク構築の機会を提供する。

会 期 令和2年10月12日（月）～13日（火）

開催地・会場 ホテル日航福岡

福岡市博多区博多駅前2-18-25（JR博多駅・博多口から徒歩約3分） TEL 092-482-1111（代）

募 集 人 員 50名

参 加 対 象

- A. 次世代リーダー（次世代の理事長・校長等）を志す者
- B. ニューリーダー（新任の理事長・校長等）
- C. 次世代リーダーを育成する現職リーダー（現職の理事長・校長等）

※参加対象校：都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

参 加 費 26,000円【10/12 教育懇談会費・10/13 昼食費を含む。宿泊費別（幹旋はいたしません）。】

基 本 日 程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	30			30		50			30	30
10月12日				受付	開会式 メッセージ	講話	基調講演		ネットワーキング パーティ	
10月13日	移動	学校視察／講演／パワーランチ			移動					

※プログラムは変更になる場合があります。

☆プログラム

① 講話

近藤 彰 郎 一般財団法人日本私学教育研究所 理事
日本私立中学高等学校連合会 副会長
吉 田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所 理事長
日本私立中学高等学校連合会 会長（中央教育審議会委員）

② 基調講演

◆演 題 「私立学校経営者に求められるもの」
◆講 師 麻 生 泰 株式会社麻生 代表取締役会長
麻生セメント株式会社 代表取締役会長
学校法人福岡雙葉学園 理事長

〈講師プロフィール〉麻 生 泰（あそう ゆたか）

1946 年福岡県生まれ、慶應義塾大学法学部法律学科卒業。英国オックスフォード大学ニューカレッジを卒業後、大沢商会に勤務。1977 年麻生セメント株式会社に入社。政治家に転向した兄・太郎氏の跡を継ぎ、1979 年に社長に就任、2000 年会長に就任。現在、株式会社麻生代表取締役会長、麻生セメント株式会社代表取締役会長、学校法人福岡雙葉学園理事長、学校法人麻生塾塾長、学校法人慶應義塾評議員、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事、福岡地域戦略推進協議会会長、一般社団法人九州経済連合会会長等多くの要職を務める。モットーは「九州から日本を動かす」。

③ ネットワーキングパーティ

研修会を振り返りながら、参加者、関係者のネットワークを築き、絆を深める為の懇談夕食会（着席形式・全員参加。懇談会費は参加費に含む）。

会場「[ホテル日航福岡](#)」 福岡市博多区博多駅前 2-18-25

④ 学校視察

[立花高等学校](#) 福岡市東区和白丘 2-24-43（JR 鹿児島本線「福工大前」駅下車 徒歩 15 分）

学校法人立花学園 理事長 水 落 清十郎 / 立花高等学校 校長 齋 藤 眞 人

立花高等学校は、「一人の子どもを粗末にすると、教育はその光を失う」と言う、創立者安部清美の理念を建学の柱に据え、近代史では「不登校生徒の自立支援」に取り組む全日制・単位制・普通科の高等学校である。長く定員充足率が 50% を割る苦難の経営の時代を乗り越えて、今では不登校生徒の希望の光として全国から視察が後を絶たない先進実践校として注目を集めている。

学校まで登校できない生徒のための「学校外教室」や、校内での「サポート教室」の開設、デュアルシステムを通しての日常的な職業訓練の実施、卒業生の就労支援のための NPO 法人を設立しての学食運営等、他に例を見ない独自の取り組みを通じて、入学時不登校経験者が 7 割以上占める中、全体の約 9 割が卒業を達成する等大きな成果を上げている。

今回は、日常の取り組みの中でもきわめて特徴的な「体験型授業」の様子を中心に視察頂く。地域の公民館や自治協・社協との理想的な協力関係の中、10 を超える体験コースを生徒が選択し、生き生きと活動するありのままの姿をご覧頂きたい。

教職員と生徒が垣根なくのびのびと醸成した、穏やでおおらかな独特の校風も、あわせてご覧頂きたい。

☆視察プログラム

講演

◆演 題 「「毛糸玉 2 個の物語」～未曾有の経営危機が生んだ迷いなき教育実践～」
◆講 師 齋 藤 眞 人 立花高等学校 校長

〈講師プロフィール〉齋 藤 眞 人（さいとう まさと）

1967 年宮崎県生まれ。1990 年宮崎大学教育学部を卒業後、宮崎県の公立中学校で音楽教諭として勤めた後、2004 年に 36 歳で教頭として立花高等学校に赴任。2006 年から同校の校長に就任。2015 年度文部科学省「不登校に関する調査研究協力者会議」委員。不登校生徒自立支援に取り組む立花高等学校の教育は、子どもや保護者から支持を得ている。座右の教育論は「共にいる」。

施設・授業見学

全体会 質疑応答・視察校教員との意見交換など

⑤ パワーランチ

会場「[Mama's CAFE](#)」 立花高等学校内

☆研修会日程・プログラム☆

プログラム・内容は変更となる場合があります。

【1日目】	10月12日（月）	〔全体会場 ホテル日航福岡 本館3階 都久志の間〕
12:30～ 13:00	受付 本館3階 <都久志の間>	
13:00～ 13:50	開会式 司会 川本芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長 ☆開 会 ☆研修会運営方針説明 菅沼宏比古 次世代リーダー育成専門委員長 ☆来賓・役員・専門委員紹介／日程説明 ☆メッセージ 平方邦行 一般財団法人日本私学教育研究所 副理事長	
14:00～ 15:00	講話 近藤彰郎 一般財団法人日本私学教育研究所 理事 日本私立中学高等学校連合会 副会長 吉田晋 一般財団法人日本私学教育研究所 理事長 日本私立中学高等学校連合会 会長（中央教育審議会委員）	
15:00～ 16:30	基調講演 司会 森 涼 次世代リーダー育成専門委員 講師紹介 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所 理事長 ☆演 題 「私立学校経営者に求められるもの」 ☆講 師 麻生 泰 株式会社麻生 代表取締役会長 麻生セメント株式会社 代表取締役会長 学校法人福岡雙葉学園 理事長 ※1時間の講演後、30分間質疑応答を行います。 謝辞 近藤彰郎 次世代リーダー育成専門委員	
17:00～ 18:30	ネットワーキングパーティ （着席形式） 本館5階 <志賀の間> 司会 梅村光久 次世代リーダー育成専門委員 ☆開会挨拶 中川武夫 一般財団法人日本私学教育研究所 理事・所長 ☆乾 杯 ☆懇 談	
【2日目】	10月13日（火）	
9:00～ 9:30	移 動（※ホテル日航福岡から貸切バス）	
9:30～ 12:30	学校視察 立花高等学校 福岡市東区和白丘2-24-43 【視察プログラム】	
9:30～ 10:30	講演 ☆演 題 「「毛糸玉2個の物語」～未曾有の経営危機が生んだ迷いなき教育実践～」 ☆講 師 齋藤真人 立花高等学校 校長	
10:30～ 11:30	施設・授業見学	
11:30～ 11:40	全体会 質疑応答・視察校教員との意見交換など お礼のことば 前田 均 次世代リーダー育成専門委員	
11:40～ 12:30	パワーランチ 「 Mama's CAFE 」 立花高等学校内 総括 菅沼宏比古 次世代リーダー育成専門委員長	
12:30～ 13:00	移 動（※貸切バスでホテル日航福岡へ） 解 散	

◆ 講師・指導員（順不同） ◆

麻生 泰	株式会社麻生 代表取締役会長／麻生セメント株式会社 代表取締役会長／学校法人福岡雙葉学園 理事長
齋藤 眞人	立花高等学校 校長
吉田 晋	富士見丘中学高等学校 理事長・校長
近藤 彰郎	八雲学園中学高等学校 理事長・校長
平方 邦行	工学院大学附属中学高等学校 校長
中川 武夫	蒲田女子高等学校 顧問

◆ 専門委員・指導員（順不同） ◆

菅沼 宏比古	学校法人西海学園 理事長
近藤 彰郎	八雲学園中学高等学校 理事長・校長
森 涼	学校法人石川高等学校・石川義塾中学校 理事長・校長
梅村 光久	学校法人三重高等学校 理事長
前田 均	鹿屋中央高等学校 理事長・校長
川本 芳久	一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長

◆ 会場案内 ◆

【研修・ネットワーキングパーティ会場】 ホテル日航福岡

福岡市博多区博多駅前 2-18-25
(JR 博多駅・博多口から徒歩約3分)



【視察校】 立花高等学校

福岡市東区和白丘 2-24-43
(JR 鹿児島本線「福工大前」駅下車徒歩 15 分)



◆ 参加者へのお願い ◆

○当研修会において主催者記録係以外による録画・録音を禁止しております。また、講師・発表者の許可無く写真・内容等を HP・ブログや各種 SNS 等へ掲載することにつきましても禁止しております。ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。また、今後、当研修会の広報活動等で主催者記録係が撮影した写真を使用させて頂く場合がございます。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が映り込む可能性がございますので、予めご了承下さい。

○視察校での写真等撮影について 生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人の SNS やインターネットのサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画（ビデオ撮影等）についてはすべて禁止とします。視察中は視察校の指示に従って行動して下さい。

◆参加申込方法◆

1. 参加申込書に必要事項を記入の上、下記「申込先」に FAX または郵送でお送り下さい。電話での申込みは受け付けておりません。

① 申込み先

一般財団法人日本私学教育研究所・私立学校専門研修会担当 宛 **【FAX 03-3222-1683】**
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階
ホームページ URL <http://www.shigaku.or.jp/> 電話 03-3222-1621

② 申込締切日 **令和2年9月28日（月）** 必着

申込みは先着順に受付けます。募集人員を超えた場合は期日前でも締切ることがあります。

申込みを締切った場合はホームページ上でお知らせします。

2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りします。

「参加確認証」は、当日受付にご提出下さい。

参加申込後の注意

- 参加費（26,000 円）は、「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」で、指定されたコンビニエンスストアにて**令和2年10月2日（金）**までにお支払い下さい。参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきます。申込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合は、電話にてご確認下さい。
- 参加申込後のキャンセル・ご欠席については、FAX にて当研究所にご連絡下さい。電話ではお受けできません。FAX 送信後、当研究所から確認の連絡がない場合は、電話にてご確認下さい。

参加費の返金・キャンセル料等は下記の取扱いと致します。

10月2日（金）迄のご連絡	10月3日（土）以降のご連絡 及び 無断欠席
事務手数料 1,000 円を差し引いた参加費を返金します。（返金の時期は研修会後約 1 ヶ月を目途とします）	参加費の返金はできません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額（26,000 円）を申し受けます。 天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応致しますので、ご相談下さい。

◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、研修会に参加される方の個人情報は厳重に管理・保護し、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払っております。参加申込書に記入された個人情報は、「参加確認証」及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿作成、当研究所の各種研修会開催等のご案内、何らかの理由で研修会に参加される方に連絡を要する事態が生じた場合のみに利用致します。

◆傷害保険について◆

当研修会の研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しておりませんのでご了承下さい。

◆研修会の実施に当たって◆（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から）

- 受付時の参加者の検温及び手指の消毒、会場・備品の消毒・換気、座席の間隔を広げ、人と人との距離をとるなど「3つの密」の回避に努めます。
- 講師並びに運営関係者・スタッフはマスク（場合によってはフェイスシールド）を着用します。
- 参加者にはマスクの着用をお願いします。当日 37.5 度以上の熱のある方、体調のすぐれない方などは参加をお断りすることがあります。
- 今後の感染拡大状況によっては、研修会の延期または中止、会期の短縮、講師等の変更、参加者交流プログラム等の内容変更、受入れ人数の調整など見直しを行う場合があります。

FAX 03-3222-1683

令和2年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会
次世代リーダー育成部会 参加申込書

令和2年__月__日

① 参加者氏名	(ふりがな)		〔男 女〕
② 学校（法人）名	学校 区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中高併設校 4. 中等教育学校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校（含む男女別学校）	
④ 学校（法人）住所	〒 TEL () / FAX ()		
⑤ 参加確認証送付先※ ※上記参加者本人または所属学校以外への送付を希望する場合は、その送付先を記入して下さい。	〒 (受取人氏名)		
⑥ 参加者緊急連絡先※	※緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。		
⑦ メールアドレス※	※今後、当研究所から研修会等の案内のメール配信をご希望の方は、メールアドレス（携帯電話のアドレスは不可）をご記入下さい。 なお、過去に当研究所の研修会に参加した際に申込書に記入・登録された後にアドレスを変更された方は、新アドレスをご記入下さい。		
⑧ 参加対象…A、B、Cの該当する記号に○をつけ、必要事項をご記入下さい。 A. 次世代リーダー（次世代の理事長・校長等）を志す者 B. ニュージーリーダー（新任の理事長・校長等）〔就任 年目〕 C. 次世代リーダーを育成する現職リーダー（現職の理事長・校長等）			
⑨ 基調講演についてご質問がありましたらお書き下さい。			
⑩ 視察校へのご質問がありましたらお書き下さい（参考とさせていただきます）。			
⑪ 通信欄			

※ FAX または郵送でお申込み下さい。

※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてご記入下さい。

受付 NO.

(研究所使用)